

製造拠点（工場）での 省力化機器導入 を補助します!!



■【製造拠点省力化機器導入促進補助金】補助対象事業

製造拠点を持つ製造業・建設業の皆様の省力化に資する取組に対して補助を行い、**人手不足の解消**を図り、**生産性向上**を促進します。

■補助上限額等

＜補助上限＞

150万円

＜補助率＞

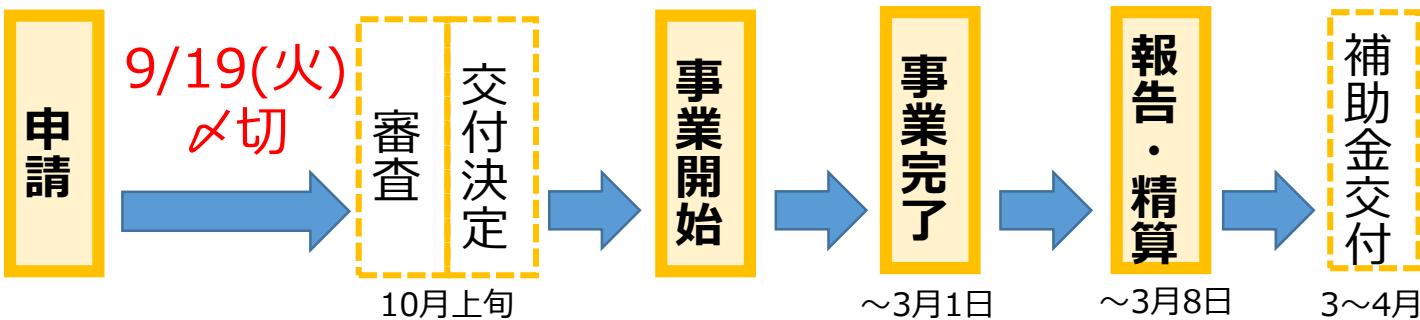
1 / 2

＜採択予定件数＞

10件 程度

※対象経費は裏面に記載しています。

■募集期間・スケジュール



■補助対象者



つながりが、新しい未来をつくる
さっぽろ
連携中枢都市圏

● Sapporo ● Otaru ● Iwamizawa ● Ebetsu ● Chitose
● Eniwa ● Kitahiroshima ● Ishikari
● Tobetsu ● Shinhinotsu ● Nanporo ● Naganuma

さっぽろ連携中枢都市圏内に本社及び工場
(製造拠点) を有する製造業・建設業^{※1}
^{※2}

※1:札幌市,小樽市,岩見沢市,江別市,千歳市,恵庭市,北広島市,
石狩市,当別町,新篠津村,南幌町,長沼町 の12市町村

※2:ただし、建設業については工事で使用する資材の加工等を行うため
の常設の拠点を有するものに限ります。

■公募要領・申請様式

※下記のURLからお申し込みください。

https://www.noastec.jp/news/subsidy/post_2393.html



■お問い合わせ先

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター ビジネスソリューション支援部
札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう
TEL : 011-792-6119 E-mail : hcluster@noastec.jp



■ 対象経費

□機器等導入費	1. 製造拠点における省力化に資する ① 機械装置・部品（産業用ロボット、工作機械の自動化装置等各種センサー・カメラ等のデバイス、Wi-Fi・LPWA・RFID等のデータ送受信装置、モニター・タブレット等のディスプレイ機器等） ② 工具・器具（測定工具・検査工具等） ③ 関連ソフトウェア等 の購入、賃借、製作、設置及び改良等に要する経費。 ただし、事務処理用のPC、スマートフォン、タブレット端末等は対象外とする。
□通信費	1. 製造拠点における省力化機器の活用に付随するクラウド利用料、SIM利用料など
□外注費	1. 製造拠点における省力化機器導入のための電気通信・設置工事等に係る外注費 2. 生産過程の省力化機器導入及び活用支援に係るコンサルタント費
□その他の経費	1. 上記に掲げるもののほか、ノーステック財団理事長が必要かつ適当と認める経費

■ 対象とならない経費

- 消費税及び地方消費税相当分
- 財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年11月27日大蔵省令第59号）第8条で定義されている親会社、子会社、関連会社及び関係会社から調達を受ける場合（他の会社を経由した場合も含む。）の経費
- 補助事業者が自社（関連会社を含む）の技術等を調達する場合の経費
- 振込手数料
- その他ノーステック財団理事長が不適当と認める経費

■ 関連事業

※ご興味のある方は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

◎ものづくり企業人材不足対策セミナー

《日程・会場》

【①札幌鉄工団地】 《金属・機械製造業》
日時：令和5年8月28日（月）14:00～17:00
会場：札幌鉄工団地センター 2階 大会議室
(札幌市西区発寒14条12丁目2番12号)

【②札幌市産業振興センター】 《食品製造業》
日時：令和5年8月29日（火）14:00～17:00
会場：札幌市産業振興センター
技能訓練棟3階 セミナールーム1
(札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1)

《事業内容》※専門家等によるセミナーとロボット・省力化機器取扱業者等による展示会・相談会を併催します。

（セミナー）

- 【基調講演①】 製造業の省力化・自動化について
- 【基調講演②】 製造現場での女性・シニアの活用について
- 【事例報告】 製造業の省力化・自動化の事例報告
- 【支援施策紹介】行政機関による支援施策を紹介

（展示・相談会）

- ロボット・省力化機器取扱業者による機器の展示・相談会
- 行政機関・研究機関等による相談

《問い合わせ先》

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター ビジネスソリューション支援部
札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう TEL: 011-792-6119 E-mail: hcluster@noastec.jp



《事業の活用イメージ》

★STEP① 「ものづくり企業人手不足対策セミナー」の講演を聞いて情報収集
：ロボット・省力化機器の活用イメージをもつ。



★STEP② 「セミナー」展示会でロボット・省力化機器の実機を確認
：ロボット・省力化機器の活用イメージを具体化



★STEP③ 「セミナー」相談会で機器取扱業者から機器の具体的な運用方法を確認
：機器導入の検討開始



★STEP④ 「製造拠点省力化機器導入促進補助金」に申請する。
：製造現場への機器導入⇒人手不足解消・生産性向上

